



ひとをつなぐ、未来につなぐ。

広報

おおつち

Otsuchi

2021.3.5

3

March

No.687



今月の大槌びと ● 詳しくは裏表紙へ

大槌町NPO・ボランティア団体連絡協議会
のみなさん

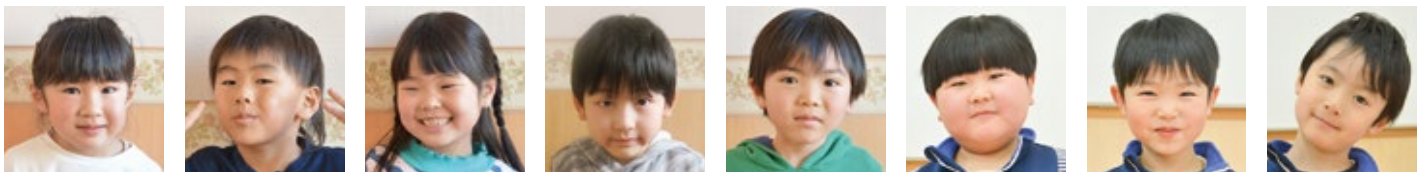
令和2年度 むし歯ゼロ表彰

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い中止になった大槌町健康まつりで表彰する予定だった虫歯ゼロの年長児、2年生、4年生、6年生を紹介します。

※保護者から掲載の許可をいただいた児童を掲載しています



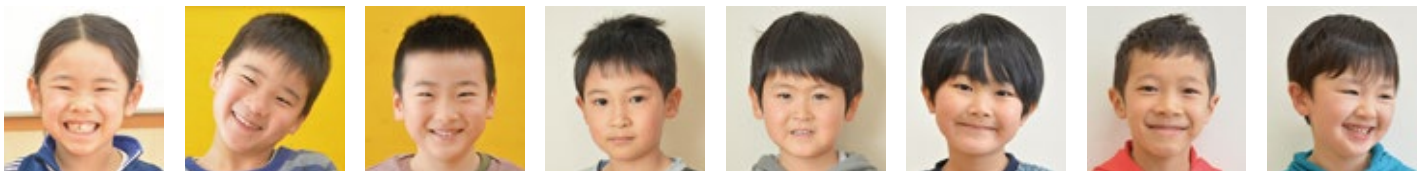
黒澤 結莉さん 小林 紘大さん 山崎 悠人さん 赤崎 陽向さん 山崎 凜さん 岩間あまねさん 長峰 亜美さん 佐野 陽昇さん



田中 穂さん 倉澤 蓮獅さん 兼澤 栞心さん 小林 陸さん 阿部 慎さん 平野 杜和さん 中村 叶多さん 佐藤 蒼勇さん



久保 来さん 三浦 倅希さん 臼沢 凪紗さん 三浦 千紗さん 平野 詩織さん 三浦 桃花さん 三浦 芽依さん 佐々木碧彩さん



佐々木叶依さん 阿部 和さん 谷藤 隆暉さん 谷地 宏斗さん 北田 勝士さん 芳賀 稜汰さん 中村 真輔さん 小形 蒼海さん



神田琉希斗さん 藤原あかりさん 平野 全さん 平野 沙奈さん 黒澤 結衣さん 芳賀 瑛太さん 関谷 湧真さん 関谷 璃美さん



黒沢 大地さん 三浦 直さん 三浦 優希さん 菊池 美桜さん 藤原 真之さん 三浦 碧莞さん 八幡 大智さん 大坂にしなさん



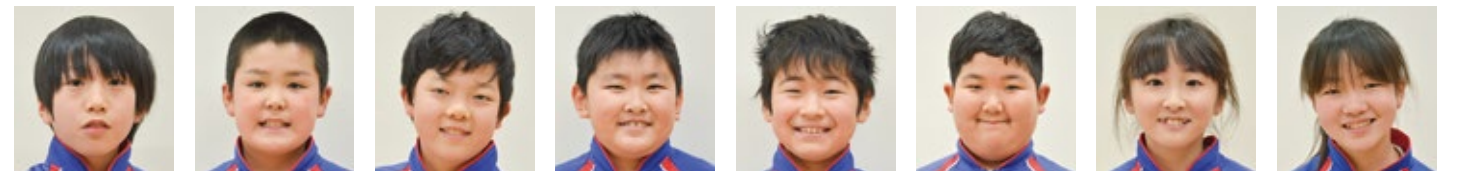
菊池 彩未さん 佐伯 相奈さん 佐々木結亜さん 東梅 実優さん 石井龍太郎さん 岡本 翔汰さん 兼澤 颯介さん 倉本 陽真さん



佐々木 優さん 小國 紗和さん 川崎 花凜さん 神田 莉希さん 高橋 華音さん 阿部山郁斗さん 佐々木悠翔さん 中村 優斗さん



越田 絢香さん 小林 琉夏さん 駒林 陽夏さん 澤銘優里佳さん 澤山 芽依さん 山崎 桃嘉さん 今井 白さん 小田嶋龍佑さん



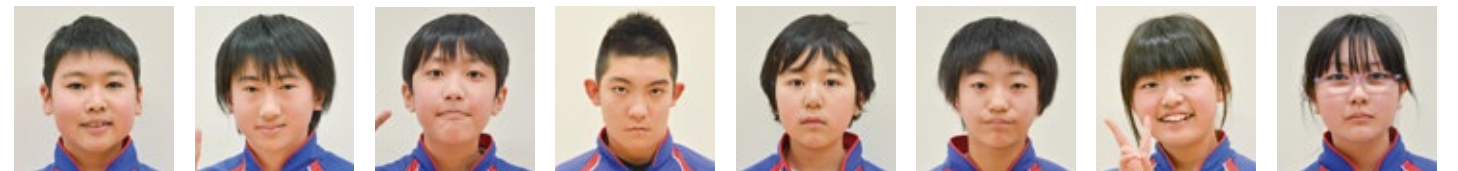
越田 雅玖さん 佐々木優真さん 千葉優太郎さん 古舘 大和さん 蛇口 充樹さん 三浦 寿心さん 上野 緑柊さん 小林 美海さん



澤銘 彩乃さん 田中 麗羅さん 小田嶋笑佐さん 久保 璃琉さん 佐藤 楽さん 小豆嶋凜和さん 遠藤 華依さん 小笠原あいるさん



佐々木萌衣さん 中村 瑛那さん 三浦侑珠希さん 阿部 大耀さん 石井 紫音さん 伊藤 大海さん 上野 煌華さん 鬼原 琉旺さん



小松 大翔さん 佐々木大空さん 佐々木源基さん 柳内 琉さん 八幡 星南さん 阿部 瑞奈さん 臼沢 梓さん 小松 美香さん



佐々木悠衣さん 佐々木柚香さん 三浦 千奈さん 山口 凜々さん 菊池 隆星さん



石井 悠月さん 佐々木結麻さん 菅原みつはさん 駒林 里玖さん 駒林 奏良さん





台湾オリンピック選手 取材日記

1月中旬より『大槌町・野田村連携ホストタウンプロジェクト』として、台湾から日本に向けたプロモーションビデオの撮影を開始しました。まず、「チャイニーズタイペイオリンピック委員会」から撮影し、その後、高雄にあるオリンピック候補選手がトレーニングを実施している「ナショナルトレーニングセンター」で陸上選手を、最後に、嘉義の「金石ピンポンセンター」で卓球選手を取材しました。3日間の取材期間中、台湾のオリンピック選手たちが東京オリンピックを楽しみにしている話と同時に、彼らの成功の背景にある、あまり知られていないケガの話や、リハビリの過程などを語ってもらいました。

卓球

陳建安(チェン ジェンアン)
周囲の激励 一日と快復

東京オリンピックに向けて

今年の東京オリンピックに向けて、まずは自己防疫の準備をし、少しでも試合を楽しみたいと思っています。

怪我などの困難と乗り越え方

2015年のユニバーシアードの終了後、怪我をしていることがわかりましたが、漢方や西洋医学の力を借りても原因がわかりませんでした。腰や臀部が痛み、練習や試合に出場するため鎮痛剤に頼るようになりました。その結果、世界ランキングは17位から50位以下に下がってしまいました。コーチも卓球協会の方も皆、怪我をしたままでプレーを継続することを希望していませんでした。その結果、休む時間ができ、初めて「強直性脊椎炎」という痛みの原因がわかりました。原因がわかり、治療の目標が明確になったものの、翌年のリオ五輪まで何もできないと思うと、とてもストレスと不安を感じていました。しかし、コーチや家族の励ましが続き、周囲に支えられたたおかげで、日に日に調子を取り戻すことができました。



▲陳建安 選手 (30)

鄭先知(ヂェン シェンヂイ)
卓球のアイドル 棄権を乗り越えて

東京オリンピックに向けて

東京オリンピックに向けての期待はまぎれもなくメダルの獲得です。今回もそのチャンスがあり、試合で良い結果を出せると信じています。

今までで印象的な試合

2017年の台北で開催されたユニバーシアードは今でも覚えています。こんなにたくさんの観客の方が応援してくれたことはなかったので、とても興奮しワクワクして、大会を非常に楽しむことができました。

怪我などの困難と乗り越え方

怪我といえば、2017年のユニバーシアードにおいて怪我で途中退場しました。試合中は腕を上げることもできず、悲しくて動揺して棄権してしまいましたが、幸いにも永久的なダメージは残らず、2ヶ月間の休みで快復することができました。不安はありましたが手以外にも脳や足の筋肉も鍛えることができるということに気づきました。今回の怪我から学んだ教訓は、自分自身が非常に前向きな気持ちを持ち続けなければならないということです。まだまだ、先は長いです。自分の体に素直に耳を傾けて、休んで、リラックスしていればいるほど、治りが早くなります。



▲鄭先知 選手 (27)

楊俊瀚(ヤン ジュンハン)
台湾最速の男 ケガのトラウマを克服

東京オリンピックに向けて

東京オリンピックに出場することを非常に楽しみにしています。コロナの影響で状況が変動することがあるとは思いますが、それがトレーニングに影響することはありません。どのようなスポーツでも、自分自身のコンディションを整え、チャンスが来たら掴み取ることがスポーツ選手にとって大切だと考えています。



▲楊俊瀚 選手 (24)

怪我などの困難と乗り越え方

2017年のケガが一番大きく、当時は不安が募りました。しかし、気持ちを落ち着かせて、選手生命の終わりを考えるのではなく、快復を医師の手に委ねて、今後のリハビリのスケジュールをコーチや理学療法士と相談しながら、無理をしすぎないようにしていました。それでも、復帰した時には違和感を覚えました。自分のランニングフォームが崩れてしまっていることを受け入れざるを得ませんでした。この不安を克服するため、トレーニングや競技を通じて、ゆっくりと調整していきました。

鄭兆村(ヂェン ジャオツン)
台湾黄金の右腕 引退を余儀なくされた過去

東京オリンピックに向けて

オリンピックの開幕にあたって、現在、世界中の人類の敵であるコロナウイルスの収束を一心に願っています。スポーツ選手にとってオリンピックは大変大切なイベントです、それと同様に、世界の安全が大切なことだと思っています。



▲鄭兆村 選手 (28)

怪我などの困難と乗り越え方

2016年に大ケガをした後、主治医の方から「君のアスリート人生はここで終わるかもしれない」と言われ、引退に向けて心の整理をしたことがあります。最初は動揺し、非常にショックを受けました。しかし、少しずつ現実を受け入れ、コーチとしてのキャリアをスタートするためにはどうしたら良いのか周囲に相談を開始しました。半年間、リハビリとコーチになるための訓練を実施しました。この間トレーニングの目的を理解すればするほど、自分の選手としてのパフォーマンスが向上していることに気づきました。最終的にはケガから快復し、以前よりも良い結果につなげることができました。

陳傑(チェン ディエ)
ハードル王子 自分との対話が大切

東京オリンピックに向けて

ロンドンとリオの2つのオリンピックでは、飛行距離や時差、食事に適応しなければならなかったです。日本は馴染み深い国で、日本で開催された試合では、環境、大会規模、会場の雰囲気に関係なく、ベストな調整ができました。東京オリンピックでも良い結果を期待しています。



▲陳傑 選手 (28)

怪我などの困難と乗り越え方

一度怪我をした後、重症なのかどうかパニックになったのを覚えています。どのくらいでトレーニングに復帰できるのか、とても怖かったです。特に、他の選手が毎日トレーニングをしているのを見ると、自分との差が開いていき、今後の試合で負けてしまうのではないかと非常に不安を感じました。復帰しても再発するのではないかと心配していました。その後、ケガをした時に大切なことは、「自分に語りかける」こと、休むことに集中すること、気分を変えること、ネガティブな感情から解放されることだと気づきました。この経験を経て、自分の気持ちをどう変えていくか、他に自分が努力できることを探していくことが大切だとわかりました。

食の文化祭（有限会社ウィルビー） ※岩手県被災者の参画による心の復興事業

12月～1月、町方地区と大ヶ口一丁目町営住宅において、「食の文化祭」が行われました。本事業は、震災により生活環境が大きく変化し、様々な課題を抱える住民（特に孤立しがちな高齢者）を対象に、地域に伝わる食文化をきっかけとした交流機会を創出するため、実施されているものです。

会では、各地区の方々が胡麻ご飯やしょうじ団子、こまこま汁などの郷土料理をつくりながら、交流を深めました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、その場で会食はせず、お持ち帰りとなりましたが、集まった方々が普段感じている生活上の不安や悩みごとを共有し、人と人がつながり支え合う関係性の大切さを実感できる機会となりました。



☎ コミュニティ総合支援室 総合支援企画班 TEL 0193-42-8718

世代年齢別情報

おおつちカレンダー

3月6日(土)～4月5日(月)

日付	大槌町内イベント	大槌病院外来	日付	大槌町内イベント	大槌病院外来
6 (土)		完全休診 (急患受付なし)	23 (火)	すこやか育児相談	午前 内・外 午後 内・外
7 (日)			24 (水)	心の健康相談(釜石保健所) 健康相談・栄養相談・出産子育て相談	午前 内・外 午後 内・外
8 (月)		午前 内・外 午後 眼・整	25 (木)	大槌まんまるサロン(大ヶ口多目的集会所) もうもう教室 元気活いき運動教室(城山公園体育館)	午前 内・外 午後 眼
9 (火)		午前 内・外 午後 内・外	26 (金)		午前 内・外 午後 内・外
10 (水)		午前 内・外 午後 内・外	27 (土)		完全休診 (急患受付なし)
11 (木)		午前 内・外 午後 眼	28 (日)	いわて減塩・適塩の日	午前 内・外 午後 眼・整
12 (金)	健康相談(マスト)	午前 内・外 午後 内・外	29 (月)		午前 内・外 午後 眼・整
13 (土)		完全休診 (急患受付なし)	30 (火)		午前 内・外 午後 内・外
14 (日)			31 (水)		午前 内・外 午後 内・外
15 (月)	7か月児相談	午前 内・外 午後 眼	4月		
16 (火)		午前 内・外 午後 内・外	1 (木)		午前 内・外 午後 眼
17 (水)	2歳6か月児相談	午前 内・外 午後 内・外	2 (金)		午前 内・外 午後 内・外
18 (木)	釜石保健所各種健康相談(エイズ相談・検査、性感染症検査、肝炎ウイルス検査、HTLV-1相談・検査、骨髄バンク登録)(釜石保健所)	午前 内・外 午後 眼	3 (土)		完全休診 (急患受付なし)
19 (金)	1歳6か月児健康診査	午前 内・外 午後 内・外	4 (日)		完全休診 (急患受付なし)
20 (土)		完全休診 (急患受付なし)	5 (月)		
21 (日)					
22 (月)		午前 内・外 午後 眼			

※8日の皮膚科は予約のみです

【大槌病院外来の表示】 内 内科 外 外科 整 整形外科 皮 皮膚科 眼 眼科 (外来日程は都合により変更となる場合があります)

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、中止とする場合もあります。中止の場合は施設掲示などでお知らせいたします。
※さわやかストレッチ教室については新型コロナウイルス感染拡大防止のため当面の間休止とします。

#おしやち

はっしゅたぐおしやち
大槌町文化交流センター「おしやち」のページ

図書館
event

企画展 「復興の槌音」

3月3日(水)～3月29日(日)

震災から10年。大槌の町並みがどのように変化してきたのか。大槌高校復興研究会のご協力のもとに発災から現在までの定点観測とそれに関する本や資料を展示します。

図書館
event

岩手県立図書館巡回図書展示 「おらほのことば」 ～橘正一没後80周年～

3月19日(金)～3月28日(日)

岩手県内で使われてきた言葉の特徴ならびに盛岡市出身の方言学者橘正一をはじめ、方言の研究に携わった人物を約70点の資料で紹介します。

図書館
event

読み聞かせ会

3月13日(土) 11:00～

【場所】3階ミーティングルーム

【協力】大槌町図書ボランティア このゆびとまれ

図書館
event

こどもペーパークラフト教室

4月3日(土) 10:00～

【対象】幼児から小学生 親子も可

【内容】メッセージカードなど

図書消毒機設置のお知らせ

1月23日(土)に図書の消毒機を設置しました。一度に3冊の資料を殺菌・消毒することができますので、図書館資料をご利用の際にお使いください。



休館日のご案内

毎週火曜日、第3木曜日(3/18)

※なお、新型コロナウイルスの影響により、各種イベントが中止になる可能性があります。
大槌町立図書館のフェイスブックなどでお知らせいたしますので、ご確認くださいませ。

☎ 図書館 TEL 0193-42-7226

おしやちからのお知らせ

春からのおしやち自主事業

新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行った上で、様々な交流事業(おしやちフリーマーケット、おしやちお助け隊などなど)を企画中。

詳細は、SNS、チラシ、4月広報でお知らせします♪ みなさまと一緒に、楽しい場所をつくっていきましょう!

〈おしやち写真館〉



※ご近所のみなさま、いつもおしやちの清掃活動にご協力いただきありがとうございます!!

お知らせ

おしやちのご予約はネットが便利!
ご自身で予約、変更、キャンセルができます。
※初回だけ簡単なアカウント登録が必要です。

<https://www.oshacchi.com/>



津波想定自主避難訓練

3月18日(木)津波想定自主避難訓練を行います。施設ご利用予定の方は、どうぞ一緒にご参加ください。
※おしやちは緊急時の避難場所ではありません!!

お願い

夜どおし朝までおしやちに駐車される方は、道路沿いの駐車帯をご利用ください。

★おしやちのイロイロ日々更新中★



☎ 大槌町文化交流センター TEL 0193-27-5181

すくすく広場

健 診 ・ 相 談

3月の乳幼児相談・健診は下記のとおりです。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一部通常の対応を変更し、個別面談や電話対応を通してお子様の成長確認を下記のとおり実施します。なお、対象者には個別に通知しますので、詳細は通知内容を御確認下さい。

実施日	健診・相談	対 象 児
3月15日(月)【個別面談】	7か月児相談	令和2年8月生まれ
3月17日(水)【個別面談】	2歳6か月児相談	平成30年8月生まれ、平成30年9月生まれ
3月19日(金)【個別面談】	1歳6か月児健康診査	令和元年8月生まれ、令和元年9月生まれ
【電話対応】	4か月児相談	令和2年11月生まれ

問 保健福祉課 子育て・健康推進班 TEL 0193-42-8715

すこやか育児相談

お子様の成長(発育・発達)に関して個別相談(予約制)を実施します。普段のお子様の成長で気になっている事(離乳食が進まない、体重が増えない・増えすぎている、落ち着きがないなど)について、保健師や栄養士とお話してみませんか? 御予約お待ちしております。

※予約状況により、日程を調整させていただく場合がございます。ご了承ください。

- 予 約 締 切 3月19日(金)
- 日 に ち 3月23日(火)
- 予 約 時 間 9:30～、10:10～、10:50～、11:30～
- 持 ち 物 母子健康手帳 (当日は、必ずマスクの着用および体調確認の上お越しください)

問 保健福祉課 子育て・健康推進班 TEL 0193-42-8715

産前産後サポート事業 大槌まんまるサロン

助産師さん、子育て経験のあるママスタッフさんが子育てに関するちょっとした疑問・質問と一緒に解決してくれます!

また、出産前・出産後の体調の変化についてやおっぱいのケア方法について助産師さんに気軽に相談できます。

※新型コロナウイルス感染症防止対策のため、要予約制とさせていただきます。定員に達した場合、御了承ください。

※この事業はNPO法人まんまるママいわてに委託している事業です

- 日 時 (予約制) 3月25日(木)
午前10:00～12:00(※10組限定)
午後①14:00～14:45(※1組のみ)
午後②15:00～15:45(※1組のみ)

- 場 所 大槌町大ヶ口多目的集会所
※旧大槌町水道事業所となり
- 対 象 大槌町に住所を有する以下の方
①現在、妊娠中の方
②概ね1歳までのお子さんを育てる母親とその家族
- 内 容 【午前の部】・ママ同士の交流
・お子さんの体重測定、母乳についての相談
【午後の部】・個別の相談
- 申 込 締 切 3月24日(水) 16:00まで
- 申 込 方 法 電話またはメール

問 NPO法人まんまるママいわて TEL 090-2981-1135
メール: info@manmaru.org

子ども予防接種週間のお知らせ

3月1日～7日は「子ども予防接種週間」です。お子さんの予防接種の受け忘れはありませんか? 4月からの入園や入学に備えて、接種していない予防接種はないか、母子健康手帳を確認してみましょう。未接種のものがある場合には、この機会に医療機関を予約し接種を受けましょう。予防接種についてのご不明な点は、下記へお問い合わせください。

問 保健福祉課 子育て・健康推進班 TEL 0193-42-8715



令和3年度母子保健事業日程表

令和3年度に実施する乳幼児健診などの日程表を保健福祉課窓口および、乳幼児健診・相談で配布しています。お気軽にお声掛けください。また、大槌町ホームページにも掲載予定です。

■ 配 布 時 期 令和3年3月中旬頃から
問 保健福祉課 子育て・健康推進班 TEL 0193-42-8715

大槌町地域子育て「かりん」支援センター

◆のびのび広場◆

■ 日 時 月曜日～金曜日(祝日除く)
9:30～12:00、13:00～16:00

※月～土、随時園庭を開放しています! いつでも遊びに来てくださいね!

「本屋さんの日」

■ 日 時 3月10日(水)、11日(木)
■ 内 容 一頁堂書店さんのご協力で本屋さんをかりんで開催します! 図書カード使えます。リクエストも随時受付しております。

「えほんであそぼう」

■ 日 時 3月16日(火) 10:30～12:00
■ 内 容 読み聞かせサークル「このゆびとまれ」さんの、絵本を通してお子さんたちの朝遊びを広げる絵本のお楽しみ会です。

「臨床心理士相談日&かりんカフェ」

■ 日 時 3月18日(木) 10:00～12:00、13:00～15:00
■ 内 容 臨床心理士土屋文彦先生へ子育てなどのお悩みを相談できます。同日開催のかりんカフェは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、おやつを持ち帰りのみといたします。

「親子制作」

■ 日 時 3月15日(月)～31日(水)
■ 内 容 季節の制作を予定しています。のびのび広場内で行っておりますので、ご都合のいい日にお待ちしています。

※19日(金) 午後は都合によりお休みです。

【対象】未就学児とその保護者(祖父母さん也大歓迎)

詳しい内容はセンターでお知らせ致しますので、お気軽にご連絡ください。また、新型コロナウイルスの影響により、予定が中止になる場合があります。お電話でご確認ください。よろしく願いいたします。

問 大槌町地域子育て支援センター「かりん」 TEL 0193-42-2570

つつみ子育て「てくてく-teku teku-」支援センター

◆わくわく広場◆

■ 日 時 月曜日～木曜日 9:30～12:00、13:30～16:00
金曜日は9:30～12:00まで

「BOOKカフェ」

■ 日 時 毎週金曜日 9:30～12:00
■ 内 容 読み聞かせや絵本の貸し出しを行います。

「パン屋さんの日」

■ 日 時 3月15日 11:30～
当面の間、月1回の開催となります。
■ 内 容 普段なかなかパン屋さんに行けませんよね? ということで月曜日、てくてくにパン屋さん来ます。お気に入りのパンが見つかるかも★ どなたでもご利用ください!

「dashi cafe」

■ 日 時 3月8日(月)、3月22日(月)
■ 内 容 毎日の食事でお出汁をとるって結構大変。でも子供に美味しいお出汁の味を知ってもらいたい! そんな想いから企画しました! だしカフェ(ハハ)/ ※参加費200円となります。

「はらぺこランド」

■ 日 時 3月17日(水)
■ 内 容 お家の方と一緒に、こども園ってどんなところ? どんなお給食たべているの? いっぱい遊んでお腹もぺこぺこ、給食を食べてみませんか?(大人200円 子ども100円)
※先着3組まで、要予約となります。(TEL 43-1120)

※3月29日～31日は新年度準備の為閉所となります。
※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、予定は変更になる場合があります。また、支援センターをご利用される場合は、予め電話で連絡を下さるようお願い致します。

問 つつみ子育て支援センター TEL 0193-43-1120

すくすく赤ちゃん

このコーナーでは、町内の1歳前後の赤ちゃんを紹介しています。今月は令和2年1～2月生まれの赤ちゃんです。



みうら 三浦 うみ ちゃん
令和2年1月18日生
我家の姫さまも先月で1歳になりました。4月からの保育園たのしみだね。
(家族代表者名:三浦由紀)



あべ かずな 阿部 主和 くん
令和2年2月7日生
ワンコと仲良し。
やんちゃ坊主のかずな君!
(家族代表者名:阿部悠彦)

大槌町教育委員会だより



育てよう魅力の花

大槌の学びをつなぐ「ふるさと科」 ～一年間を振り返って～

大槌学園3年生～海たんけん～

はまぎく若だんな会の方と一緒に蓬莱島や吉里吉里国、考古園に出かけて、大槌の海にある宝物を探しました。



【児童の感想】

- ・自分たちが生まれ育った大槌のことを、見渡す限りきれいで美しいと思っていたけれど、海たんけん、山たんけんではいろんなことを知って、もっと大槌の魅力があふれて、きれいで美しい町なんだなあと思いました。いつまでもこのきれいな町を離れたくないなあと思いました。
- ・大槌のために働いている人は、大槌をきれいに大事にしようと思っていると思います。大槌の恵みを知って、ずっと大槌で生きていきたいと思います。

吉里吉里学園6年生 ～吉里吉里の漁業について調べよう～

PTAの田中さんや漁協女性部を講師に迎え、新巻鮭をつくったり鮭を使った料理に挑戦したりしました。



【児童の感想】

- ・初めて鮭を使ったハンバーグを作りました。上手にできてよかったです。
- ・ハンバーグもホタテのご飯も鮭汁も美味しかったです。みんなで料理するのはとても楽しかったです。
- ・今日、覚えた料理を自分の家でも作ってみたいです。

大槌学園7年生～新巻鮭づくり～

11月にさばいて塩漬けた鮭を、大槌漁協や鮮魚店、地域の方々と一緒に、「洗う」「干す」という最後の工程を行いました。



【生徒の感想】

新巻鮭のつくり方は前から知っていたけれど、知らなかったところもあったので、次作るときは教えてもらったようにしたいです。新巻鮭の皮を強くこするとおいしくなると言っていたので力強くうまい鮭を作れるように頑張りました。何百年間大槌で伝わっている新巻鮭を次の年代にも伝えていきたいです。

吉里吉里学園7～9年生 ～郷土芸能伝承活動(虎舞)～

地域の方々や小学部のみなさんに虎舞を披露し、新型コロナウイルスに負けないように勇気と元気を届けました。



【参観した方々の感想】

- ・地域の伝統芸能を子どもたちが一生懸命練習して披露しているのを見て、涙が出そうなくらい感動しました。
- ・小学部と一緒に合唱する子どもたちの姿を見て元気をもらいました。素敵な歌声でした。ありがとうございます。

大槌学園と吉里吉里学園では、子どもたちの「生きる力」や「ふるさと創生」といった力を、9年間を通して育んでいます。地域のみなさまとともに未来の大槌を担う子どもたちを育てていきますので、今後とも引き続きご理解ご協力をお願いします。

大槌高校だより

大槌高校の学校生活や日々の様子を町民のみなさまにお伝えします！

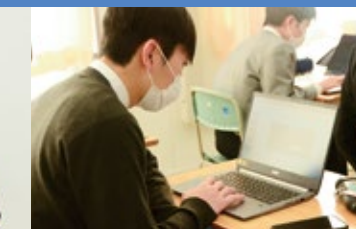


大槌高校
ホームページでも
行事の様子を
発信しています！

大槌を舞台に学んだ1年、学びの発表会！

昨年度から取り組んでいる探究活動では、各学年ごとに自分自身や地域について考え、表現する活動を行っています。1年間を通して、それぞれの生徒が行動し、学んできたことを自分の言葉で発表しました。

3年生 私が「18年間で身につけた“大槌（ハンマー）”」とは？



3年生は、卒業前の集大成として、「私が18年間で身につけた“大槌（ハンマー）”」をテーマに個人プレゼンテーションを発表しました。“大槌（ハンマー）”とは、本校のコンセプトである「大海を航る大槌を持とう」で使われている、経験を通して身につけた力（＝強み）を意味します。それぞれの生徒が18年間で身につけた力を振り返り、地域に伝えたい知見とともに十人十色の発表を行いました。生徒の発表は、学校ホームページなどで一部公開を行います。大槌町で育った3年生の学びをぜひご覧ください。

3年生の発表は以下の3つの方法でご覧いただけます！※公開期間：2021年3月～5月予定

- ① 大槌町文化交流センター「おしゃっち」内モニター
- ② ケーブルテレビ「おおちゃんねる」
※町内の一部難視聴地域に限られます

- ③ 大槌高校ホームページ
(写真・スライドのみ)
※右のQRコードから飛べます



2年生「マイプロジェクト発表会」

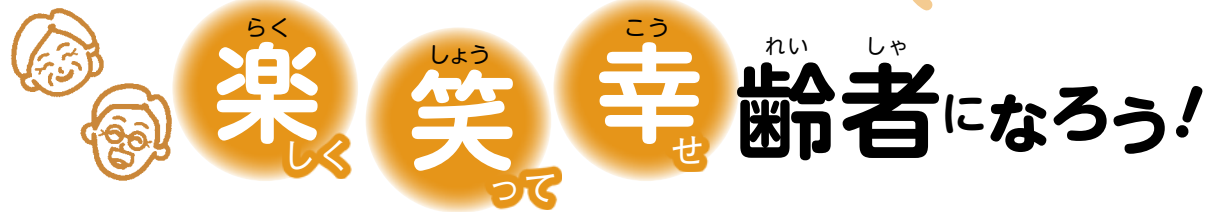


2年生は、自らの興味関心や身の回りの気になることをテーマに「マイプロジェクト」を企画します。それぞれの生徒が地域の方のご協力をいただきながら、調査やイベント企画などを進めてきました。2月には、1年間の活動と学びを成果を7分間のプレゼンテーションにまとめて発表しました。次年度マイプロジェクトに取り組む1年生も見学し、「それぞれが興味あることを極め、地域に出ながら活動しているのが印象的だった。」という感想がありました。

1年生「大槌町の未来像を考える」



1年生では、「Simulation 大槌 2030」と題して大槌町の抱える課題や実施している事業に対する理解を深めます。これまで、役場職員へのインタビューやグループでのディスカッションを経て、大槌町の未来像を考えてきました。2月には、考えてきたことを町長や議員、役場職員に聞いていただきました。参加者からは、「高校生が町のことを考えてくれるのは嬉しい。できる限り町民の声に耳を傾けて、事業を進めていきたい」という声をいただきました。



第9回 大槌町鶴亀仙柳コンクール 入選者発表

令和2年11月10日～12月11日の期間、「感謝」をテーマに介護予防川柳を募集し、多くの皆様からご応募いただきました。(応募総数 996 作品うち小中学生部門 389 作品、一般部門 607 作品)

ご協力ありがとうございました。

令和3年1月13日厳正な審査の結果、入選作品が決定いたしました。例年であれば、マストセンターコートにおいて、表彰式を開催しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、表彰式は中止し、入選作品の展示を行いました。2月24日～3月19日まで、役場1階に入選作品を展示いたします。入選者の皆様に作品に込めた思いを取材をさせていただきましたので、ご紹介いたします。(敬称略)

小 中 学 生 部 門



〈最優秀賞〉小田嶋 龍佑 (大槌学園 4 年)

『おばあちゃん つ波から守ってくれてありがとう』

僕は双子で、震災の時は4か月でした。おばあちゃんが避難所に避難させてくれたので、今大好きな野球もできるし、10歳下の弟もできました。仏壇の写真を見ていつも感謝しています。



〈優秀賞〉北田 琥太郎 (吉里吉里学園 5 年)

『おかえりと まっててくれる しわの顔』

一緒に住んでいるおばあちゃん。「ただいま!」と言うと「おかえり!」と台所から出てきて笑顔で迎えてくれる。おばあちゃんの手顔を思い浮かべてありがたいという気持ちを込めました。



〈優秀賞〉佐々木 由衣 (大槌学園 8 年)

『おばあちゃん 腰曲がったね 私が杖』

80歳のおばあちゃんは長年漁業の仕事をして、腰が曲がってきています。将来私がおばあちゃんの漁業を受け継ぎたいという思いがあり、川柳を考えました。おばあちゃんには、これからも元気で過ごしてほしいです。



〈教育長賞〉野崎 真生 (大槌学園 9 年)

『おむかえを いつもありがと おじいちゃん』

吉里吉里から大槌学園に通っていますが、おじいちゃんが、3年間毎日車でお迎えをしてくれました。おじいちゃんが大好きでこれからも元気でいてほしいです。

展示の様子



入選者には、賞状・マグカップなどの記念品が贈呈されました。



〈優秀賞〉藤原 綾 (大槌高校 2 年)

『自慢の絵 ほめてくれるの しわの手で』

幼稚園の時から、絵を描くのが好きでした。両親は遅くまで働いていたので、描いた絵を見せるのがおばあちゃんでした。絵の事でたくさん話したなと感謝の気持ちを思い浮かべながら考えました。



〈地域包括支援センター運営協議会長賞〉阿部 峯

『掛け声に 力もらって バスに乗る』

買い物にリュックをしょっていきますが、あれもこれかと思つた以上に買って帰りは荷物が重くなる。若い時みたいに足が上からず、バスに乗る時「よいしょ」と自分で掛け声をかける。後ろの席の方と一緒に声を出してくれる人がいて力をもらいました。

一 般 部 門



〈最優秀賞〉ハイスこづち利用者一同

『一人身と なって感謝の 妻恋し』

妻が元気でいてくれたら、二人で、ハイスこづちにお世話になりたかったなと感じています。

妻とハイスこづちへ感謝の思いを込めて作りました。



〈優秀賞〉澤舘 トヨ

『タブレット のぞきこみ笑み 孫の声』

孫が千葉で看護師として働いています。新型コロナもあり顔を見たいけど、会えない日が続いていました。一緒に住む孫がタブレットを設定してくれ、久々に遠くに住む孫の声と顔を見ることができました。すごくうれしかったです。



〈町長賞〉中嶋 幹夫 (右側 妻: せつ子)

『ありがとう せめて妻への 感謝状』

普段は妻と口げんかばかりして、反省はしているが照れくさくていえない。散歩をしながら、脳トレとして、川柳を考えました。結婚60周年です。

相談・説明会

出張就職相談窓口(3月)

ハローワーク釜石と岩手県社会福祉協議会による出張就職相談窓口を開設します。

■開催日 3月11日(木)、25日(木)

■時間 13:00～15:00

■会場

【ハローワーク釜石】

大槌町役場3階小会議室2

【岩手県社会福祉協議会】

11日:大槌町役場3階小会議室5

25日:大槌町役場3階小会議室1

■産業振興課 商工観光班

TEL 0193-42-8725

人権相談について

人権擁護委員が、家族間、近隣関係、学校や職場内などのお困りごとなどについて相談に応じます。相談は無料で秘密は守られます。

■相談日 3月19日(金)

■時間 午前10時から12時

■場所 役場 相談室2

■町民課 町民生活班

TEL 0193-42-8713

住宅情報

災害復興住宅融資相談窓口

独立行政法人住宅金融支援機構東北支店三陸復興支援センターでは、災害復興住宅融資(被災者の住宅再建のた

めの住宅ローン)について、相談会を開催します。

■期日 3月10日(水)

■場所 役場1階相談室

■時間 14:00～16:00

■予約制

予約申込先:0120-086-353

住宅金融支援機構 お客様コールセンター

※相談希望の場合、必ず予約をお願いします。予約がない場合は相談会は中止となります。

■コミュニティ総合支援室 生活・住宅
再建支援班 TEL 0193-42-8718

「住まいの復興給付金」 申請相談会

東日本大震災で被災された方の「住まいの復興給付金」申請相談会の岩手県内での開催は今年度で終了します。

令和3年度以降のご相談、お問合せは、住まいの復興給付金コールセンター(0120-250-460)へ、申請は住まいの復興給付金事務局(〒983-8799 仙台東郵便局私書箱15号 住まいの復興給付金申請係)宛に郵送してください。

■コミュニティ総合支援室 生活・住宅
再建支援班 TEL 0193-42-8718

防災集団移転促進事業に係る 空き区画の一般分譲化のお知らせ

町は、防災集団移転促進事業で造成した宅地で、移転対象者の意向の変化などにより空き区画となっている宅地の一般分譲を行います。

■募集する下記の住宅団地の詳細、申し込み要件などについては、大槌町ホームページをご覧ください。復

興推進課までお問い合わせください。

▽寺野白澤団地 9宅地

▽沢山②団地 1宅地

▽沢山④団地 1宅地

■募集期間 3月8日から19日の平日(受付時間9:00～17:00)

※期限までに申込みがない場合、3月22日から常時募集に切り替えます。

■復興推進課 区画整理班

TEL 0193-42-8723

防災

防災ラジオに係る防災行政無線 放送受信サービスの終了について

町の情報伝達手段の一つであり、アナログ無線機の電波を受信して動作するラジオ機能付戸別受信機(防災ラジオ)について、法律上の通信規制がかかる令和4年12月1日以降の規格に対応できなくなることから、令和4年11月30日をもって、防災行政無線放送の受信ができなくなります。

町では防災ラジオの貸与状況や将来的な情報伝達のあり方を踏まえ、デジタル戸別受信機の追加配備の検討など、最適な防災情報伝達方法を比較検討しながら、対応策の具体化に向けて鋭意進めております。

今後、町のホームページや広報誌などを活用し、対応策についてお知らせいたします。

■危機管理室 TEL 0193-42-8781

大槌家族葬ホール

半歩先行くお気遣い 気持ちがお楽になるお葬式

1組貸切式場

思い出に「ありがとう」の気持ちを添えて。

貸切会場はまるで自宅にいるようなあたたかさ

- 貸切だから気兼ねなくお過ごしいただけます
- 現代の葬儀事情に丁度いい大きさのホールです
- 地元出身の担当者が対応させていただきます

【見学会】いつでも見学できます。御来館の皆様には粗品を進呈!

事前相談を行った方は
葬儀ご利用時に割引いたします。

事前のご相談・資料請求・ご依頼は
ハウスセレモニー株式会社
末広町11-7 ☎27-9904

長年のご支援に感謝 NPO法人秀明インターナショナルへ感謝状贈呈

1月25日(月)、NPO法人秀明インターナショナルより、おおつち美し米、滋賀県の生産者による支援米および寄付金をいただきました。震災後から毎年、収穫した「おおつち美し米」とその収益の一部をご寄付いただいております。

また、NPO法人秀明インターナショナルは、震災直後からボランティア活動を行っていただき、町内の仮設住宅や各施設へ定期的に訪れ、支援物資の配布や交流会の企画、秀明太鼓の大槌公演など、心温かいご支援をいただきました。

これまでのご支援に感謝と敬意を表し、平野町長から感謝状を贈呈しました。



芳賀チネさん厚生労働大臣表彰 ～利用者に寄り添って39年～

1月29日(金)に令和2年度社会福祉功労者厚生労働大臣表彰受賞者である芳賀チネさんへ、町長から表彰状が手渡されました。

芳賀チネさんは昭和56年から現在まで三陸園に勤務。平成11年からは園長に就任し、施設利用者の快適な環境づくりとそれに伴う地域社会福祉の発展に長年貢献してきました。



NTTドコモ東北応援社員募金目録贈呈式

2月4日(木)、ドコモCS東北岩手支店による「NTTドコモ東北応援社員募金目録贈呈式」が行われました。

同社は2012年から東北復興支援施策の一環として全国のドコモグループ社員による「東北応援社員募金」を行っており、当町はこれまで3回のご支援を受けています。

今回のご支援は六次産業化を実現する取組みの一環として「おおつち地場産業活性化センター(安渡)」へ真空凍結乾燥機(フリーズドライ)の導入に活用しました。

ドコモ社から目録贈呈後、これまでのご支援に感謝と敬意を表し、平野町長から感謝状を贈呈しました。



大槌町末広町13-20 2階
TEL 070-1159-0555

【営業日(予定)】不定休
9:00～17:00 原則予約制

ご予約はこちらから

オンセラ療法とは?

700℃まで加熱したモグサと遠赤外線で効果を高める器具を使い、身体全体の骨の芯まで温め、自然治癒力を目覚めさせる療法。自律神経の調整、血液循環の正常化、体温上昇による新陳代謝の向上など心身を整える効果があると言われる。

カタログショップ

ギフト なかむら

末広町4-4 TEL・FAX 42-2382
〈営業時間〉AM9:00～ 〈定休日〉日曜日・祝日

- ・紙オシロリ(100本～)
- ・名入れタオル(120本～)
- ・カレンダー(50部～)
- ・作業着メーカー(ジーベック、アイトス)

カタログで選べるお返し
シャディ
《アズユーライク》

贈答品 冠婚葬祭

供物 承ります

美容室 LaLa

マープヘッドスパ 魔法のバブル

炭酸に比べ2000分の1以下の大きさの気泡で生まれ変わる頭皮と輝く髪

マープ 感動の手触り

¥500 おためし実施中

頭皮洗浄 美しい髪は健康な頭皮、地肌から

大ケロ2丁目3-39 TEL 0193-42-2784

営業時間 9:00～18:00
定休日 月・第3日曜日

予約優先

真心込めて 安らぎのお手伝い...

各種 盛り箸 普通 商品券箸

生花取りつき

こした仏具店

TEL 42-4661

お知らせ

令和3年4月以降の医療費免除について

令和3年4月以降の医療費免除については、現在の免除対象者を住民税非課税世帯に限定して、令和3年12月まで実施します。対象となる方には3月中に令和3年4月から7月までの証明書を郵送いたします。(令和3年8月以降の証明書は、7月中旬頃郵送予定です。)

■住民税非課税要件の世帯範囲

国民健康保険
…世帯主および国保被保険者
後期高齢者医療
…住民票上の世帯員全員

■非課税要件

免除証明書有効期間	基準日 (非課税要件判定)	課税年度
令和3年4月から7月まで	令和3年4月1日	令和2年度 (令和元年中所得)
令和3年8月から12月まで	令和3年8月1日	令和3年度 (令和2年度中所得)

※令和3年4月から同年7月までは、令和2年度分(令和元年中所得)、令和3年8月から同年12月までは、令和3年度分(令和2年中所得)の市町村民税課税状況で判定します。

☎ 町民課 国保年金班

TEL 0193-42-8713

就学援助制度について

就学援助制度は、経済的な理由により就学費用の負担が困難と認められる保護者に対し学用品費や給食費、修学旅行などの費用の一部を援助する制度です。大槌学園または吉里吉里学園に

在籍する児童生徒の保護者で次のいずれかに該当する方が対象となります。

- ① 昨年(令和2年)の世帯全員の所得の合算が認定基準額以下の方
 - ② 東日本大震災により保護者が死亡または行方不明となっている方
- ※同制度の申請書などの提出は令和3年4月1日現在在籍している学園に提出となります。詳しい内容を確認したい方は、お子さまが在籍する学園または教育委員会事務局学務課までご相談ください。

☎ 学務課 大槌型教育推進班

TEL 0193-42-6100

税務署からの申告期限・納期限などのお知らせ

令和2年分の所得税などの確定申告期限などは、以下のとおりとなります。

	確定申告期限	振替日	延納分納期限
申告所得税及び復興特別所得税	4月15日(木)	5月31日(月)	5月31日(月)
消費税及び地方消費税	4月15日(木)	5月24日(月)	
贈与税	4月15日(木)		

振替納税は、預貯金残高を確認しておくだけで金融機関の預貯金口座から自動的に納税ができる大変便利な制度です。簡単な手続きで利用できますので、釜石税務署(管理運営・徴収部門)にご相談ください。

なお、すでに申告所得税及び復興特別所得税又は消費税及び地方消費税について振替納税をご利用の方は確実に

振替納税できるよう、預貯金残高をご確認ください。

☎ 釜石税務署 TEL 0193-25-2081

※音声案内は「2」番を選択

「第十一回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金」の請求手続きはお済みですか?

「第十一回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金」の請求期間は令和2年4月1日から開始となっています。

まだ手続きをしていない方は、必要書類を揃えて請求してください。

なお、電話で口座などの情報を確認することはありませんので、不審な電話に十分注意してください。

☎ 保健福祉課 地域福祉班

TEL 0193-42-8715

法テラス大槌からの閉鎖に関するお知らせ

法テラス大槌では、東日本大震災によって被災された地域住民の皆様への、法的支援の拠点として取り組んでまいりました。住民の皆様へ、法制度や相談窓口のご案内、無料法律相談を行いながら、相続や住まいの問題など、これまで様々な悩みについて相談を受けて参りましたが、令和3年3月31日をもちまして、法テラス大槌は閉鎖する予定となりました。

住民の皆様には、親しみをもって法テラス大槌をご利用いただき、さまざまなご相談をお寄せいただきました。お悩みの解決に向けて、一緒に寄り添いながら歩んでこれましたことに、心より感謝申し上げます。

法テラスでは今後も、住民の皆様のお悩みを解決するために一層努めてまいります。法テラス大槌の閉鎖後は、法テラス岩手または法テラス気仙までお問い合わせください。

☎ 法テラス岩手(盛岡)

TEL 0570-078382

法テラス気仙(大船渡)

TEL 0570-078385

空き地バンク制度を終了します

平成29年8月から、町内土地区画整理地内の土地の売買、賃借を町が橋渡ししておりました『大槌町空き地バンク』については、令和3年3月31日をもって終結し、物件・利用者登録の受付と仲介、物件情報のホームページ公開を終了しますのでお知らせします。

町内外から多くのお問合せ、登録をいただき、ありがとうございました。

☎ コミュニティ総合支援室 生活・住宅 再建支援班 TEL 0193-42-8718

健康

健康相談のお知らせ

町では、さまざまな場所を会場に健康相談を実施しています。3月の日程は下記となります。予約制については、電話にてお申込み下さい。

実施日時・会場	内容	申込み
3月12日(金) 10:00~11:00 マストセンターコート	血圧・体組成測定 健康相談、 栄養相談	不要
3月15日(月) 9:30~11:00 岩手県立大槌病院	高齢者に関する 介護・生活相談	不要
3月18日(木) 13:30~15:00 長井清流館	血圧・体組成測定 健康相談、 大槌びんころ体操	予約制
3月24日(水) 9:30~11:30 大槌町役場3階 小会議室7	健康相談、 栄養相談 出産・子育て相談	予約制

※新型コロナウイルス感染拡大の状況

によっては、中止する場合があります。
中止の場合は施設掲示板などでお知らせ致します。

☎ 保健福祉課 子育て・健康推進班

TEL 0193-42-8715

☎ 大槌町地域包括支援センター

TEL 0193-42-8716

釜石保健所各種相談および検査について

釜石保健所では、各種相談および検査を毎月実施しています。今月の日程は下記のとおりです。いずれも予約制、料金は無料です。

項目	実施日
エイズ相談・検査	
性感染症検査 (性器クラミジア 検査・梅毒検査)	3月18日(木) 11:00~12:00 (予約制) ※毎月第3木曜日
肝炎ウイルス検査 (B型・C型)	
HTLV-1相談・ 抗体検査	
骨髄バンク登録	3月18日(木) 14:30~15:00 ※毎月第3木曜日
こころの 健康相談	3月24日(水) 13:30~16:00 (予約制) 毎月第4水曜日

☎ 岩手県釜石保健所 保健課

TEL 0193-25-2710

一人で悩むより、まず相談を

悩みがあったり、その悩みによりつらい気持ちの時、あなたに寄り添い、こころの悩みを受け止めてくれる相談機関があります。一人で抱え込まず、下記の相談窓口へ相談してみませんか?

■相談窓口

・大槌町保健福祉課

TEL 0193-42-8715

・釜石地域こころのケアセンター

TEL 0193-25-1822

・釜石保健所 TEL 0193-25-2710

・よりそいほっとライン

TEL 0120-279-338

くらしの情報

引越などによる大量のゴミの出し方について

年度末となり引越しや片付けが多くなるこの時期、どうしてもごみが出てしまいます。引越しや片付けで大量に出るゴミは一度にごみ集積所に出さないでください。一度に大量に出してしまうと、ごみ集積所がいっぱいになり、他の方がごみを捨てられなくなります。一度に捨てるのではなく計画的に複数回(日にちを置いて)出すようにしましょう。一度に処分したい場合は、大槌町リサイクルセンター(燃えるゴミ以外)または、沿岸南部クリーンセンター(燃えるゴミ含むすべてのゴミ)に直接搬入するようお願いします。

どちらも、施設の指示に従ってごみを下ろしてください。

☎ 沿岸南部クリーンセンター

TEL 0193-27-7020

☎ リサイクルセンター

TEL 0193-42-7570



おはぐらふ 3月の手作り教室のご案内

手芸教室

昼【8日(月)】手芸教室 10時~12時 おしゃっち
【15日(月)】手芸教室 10時~12時 おしゃっち
13時~15時 大ヶ口町宮住宅集会所

夜【17日(水)・31日(水)】手芸教室 18時~21時 おしゃっち

チャリティイベント「Shake Hand」 in おおつち デコ鮭

今年も、鮭の仲間がいっぱい帰って来よう。

3月8日~14日 10時~16時 おばちゃんくらぶ 旧)植田医院 寺野

3月10日~13日 9時~21時 おしゃっち エントランス

《お問合せ》おおつち おばちゃんくらぶ (かわらはた:090-7074-0174)

赤武不動産(枉内)

売地・売家・借家 物件募集

営業時間 7:30~19:30

赤武石油ガス(株)不動産

〒028-1131 上開伊郡大槌町大槌 12-125
TEL:0193-42-3167 FAX:0193-42-2310

~まつげエクステサロン~

Grace

グレース

予約はこちらからでも出来ます。

〈場所〉大槌町 末広町 下は空き店舗の2階 おしゃっち付近

〈時間〉9:00~18:00 最終受付17時、その他要相談

〈定休日〉毎週月曜日、第2・4日曜日(変更あり)

〈電話〉080-1657-3605

おおつち オオタ整骨院

住所: 大槌町小槌第26地割140-1
電話: 0193-27-5795 駐車場 4台

診療時間: 午前 9:00~13:00
午後 14:30~19:30

休診日: 毎週木曜日・第1月曜日
※土日・祝日診療しております。

● 町民バス: 生井沢入り口 徒歩3分(150m)
● 最寄りバス停: 県交通バス: 花輪田 徒歩3分(160m)
● 県交通バス: マスト前 徒歩10分(650m)

おめでた・おくやみ (敬称略) 1月16日～2月15日

出生

三浦伊風(政幸・源水)
小國美羽(晶貴・大ケロニ)
小田嶋瑛介(崇之・大ケロ)
岩間輝月(麗華・大町)
澤舘潤偉(樹羅・白沢)
月山夢彩(智・和野)
小原美璃(祐也・上町)

婚姻

今井大志(沢山)
佐藤鮎美(沢山)

死亡

白澤卓宣(49・白沢) 1/13
澤山和子(85・源水) 1/15
小國貞子(73・沢山) 1/23
古舘一義(70・赤浜三) 1/25
阿部京子(88・桜木町) 1/28
加賀フミ(87・浪板) 1/29
飛田岩男(94・大ケロー) 2/1
岩間安子(85・沢山) 2/4
日笠ハツメ(89・赤浜一) 2/5
東谷トシ(89・吉里吉里三) 2/6
芳賀ヨシ(92・吉里吉里二) 2/10

※大槌町役場に届出を提出した方で、広報掲載を希望した方のみ掲載しております。

測定結果

▶最終処分場放流水の水質について

2月10日に採水した、一般廃棄物最終処分場放流水の水質分析結果と放射性物質濃度測定結果について、基準値を超える項目はありませんでした。

※詳細は町ホームページをご覧ください。

問 リサイクルセンター

TEL 0193-42-7570

3.11 あの日から未来へ



伊藤 金吾さん

昭和8年7月7日～
平成23年3月11日
(享年77歳)
大槌町栄町8

人生のあゆみ

昭和8年の大津波の年、本町に6人きょうだいの末っ子として生まれました。大槌小学校、大槌中学校と進みました。小学校5年生で父親が亡くなったため、中学卒業後は兄たちと一緒に漁師をしながら、大槌高校定時制で学びました。同級生の妹であるヤスさんと知り合い結婚、一人息子の幸人(ゆきと)さんをもうけました。その後食品添加物「アルギン」などを製造する富士化学工業に就職、定年まで勤めました。定年後は自宅で趣味の盆栽の腕を磨き、妻のヤスさんと穏やかな暮らしを送っていました。

震災時の状況

金吾さんは当日、自宅に一人でした。妻のヤスさんは町内に出かけており、ヤスさんが地震後に電話をかけた時には、金吾さんは「早く帰ってこい」と言いました。近所の人が避難する時に金吾さんを見かけ、「逃げるよ」と声をかけましたが、その時は「うちの(ヤスさん)が今から帰ってくるので」と言い、ヤスさんの帰りを待っていたようです。金吾さんのご遺体は3月21日に大槌中学校の体育館に運ばれ、そこで家族は金吾さんと悲しみの再会をしました。

ご遺族より

仲良さの秘訣

私が高校を終わるころに、「路傍の石」や「君の名は」という映画を見に行った時に、兄の同級生だった夫と

知り合いました。

結婚してから本当に優しいし、けんかもしたことないです。それでも夫がミスをして私が大きい声出したりすると、「はいはい、わかりやした。おめえさんの言うとおりでんす」って敬語を使ったりする。それで怒ったなというのがわかるの。そして、自分から庭に行き行って盆栽をいじってると気持ちが治まるって、言っていました。

趣味の盆栽に打ち込んで

自己流でしたけれど、盆栽には打ち込んでました。仲間と一緒に茨木の鹿沼というところに行き買い付けしたり、仲間の盆栽を剪定してあげたり、ほしいと言われて譲ったりもしました。松柏(しょうはく)盆栽、さつきもやりましたね。山野草の種を採ったりして仲間と分け合ったりして、ずいぶん凝りました。

夫婦で旅行が好きだった

親戚の皆さんと「伊藤会」という旅行会を作っていました。みんな仲良くてね。十数人、車3台くらいで行くんです。2泊3日の温泉を予約して、旅館では歌を歌い、ダンスを踊って。夫が退職してからも毎年のようにやりました。夫婦2人では国内旅行が夢で、福島とか神奈川、箱根とかにいきました。息子のプレゼントで家族3人で大分県湯布院の「月燈庵」に泊まったのも、いい思い出です。

伝えたいこと

もっと2人で旅行に行きたかったなということと、震災の時、一言「逃げて」と言えればよかったということが心残りです。大槌町を離れて自宅を再建しましたが、「ここに来たよ、私のわがママを許してね」って言ってます。

「お父さん、あの世で誰と山野草、盆栽やってんの。みんなと仲良くしてやってね。それから、もう少し父さんのことを供養していきたいから、家族全部、見守ってね」

伊藤ヤスさん(妻)
(平成27年9月)



伊藤金吾さんと妻のヤスさんの結婚式にて

問 大槌町震災伝承推進室 TEL 0193-42-8720

お知らせ

～小型船舶免許を取得しませんか～
国家試験免除(学科・実技)

・二級小型船舶操縦士

■学科日程

4月24日(土)、25日(日) 2日間

■会場 釜石市

■実技日程

5月5日(水)～半日

■会場 大船渡漁港

〈1級ご希望の方は大船渡(5/3～4)の受講も必要となります。〉

※詳細は中村海事事務所までお問い合わせください。

問 中村海事事務所(大槌町花輪田)

所長 中村哲夫〈国土交通省登録小型船舶教習所所属教員〉

電話 0193-42-7336

携帯 090-3126-7838

農業者年金加入のお知らせ

農業者年金は、加入者が積み立てた保険金と運用益を年金原資とする確定拠出型の積立年金です。

■加入要件(全てを満たすことが条件)

- ・年間60日以上農業に従事
- ・60歳未満
- ・国民年金第1号被保険者

■保険料

月額2万円～6万7千円の千円単位で自由に決められます

■終身年金

加入者・受給者が80歳前に亡くなった場合、死亡した翌月から80歳到達月までに受け取れるはずであった死亡時の現在価値相当額が、死亡一時金として遺族に支給されます。

■税制面の優遇措置あり

保険料は全額が社会保険料控除の対象となり、支払われる年金にも公的年金等控除が適用されます。また、

死亡一時金、保険料運用益は非課税です。

詳しい内容を確認したい方は、農業委員会事務局までご相談ください。

問 農業委員会事務局

TEL 0193-42-8721

NET119 緊急通報システムが始まります

NET119 緊急通報システムは、聴覚や言語を音声として発することに障がいのある方が、携帯電話やスマートフォンのインターネット機能を使い、119番通報ができるシステムで、4月1日から運用開始されます。利用には、事前登録が必要となることから、登録説明会を開催します。

■日時 3月20日(土)
10:00～12:00

■場所 おしゃっち

問 釜石大槌地区行政事務組合消防本部

TEL 22-1642 FAX 55-6333

休日当番医のお知らせ[釜石医師会]

日程	当番医 / 所在地・電話番号
3 / 7 (日)	藤井小児科内科クリニック(小・内) 大槌町小釜 27-3-4 シーサイドタウンマスト2階 TEL 0193-42-7788
3 / 14 (日)	はまと神経内科クリニック(神・内) 釜石市鶴住居町 13-31-1 TEL 0193-29-1212
3 / 20 (土)	大槌おおのクリニック(内・循内) 大槌町吉里吉里 2-9-20 TEL 0193-44-3122

休日当番医は、専門的な治療ではなく応急処置が原則です。不要不急な休日の受診は避けましょう。適切な休日当番医の利用に御理解と御協力をお願いします。

※入院が必要な場合は、県立釜石病院またはせいてつ記念病院が対応します。

休日当番歯科医のお知らせ[釜石歯科医師会]

日程	歯科医院 / 所在地・電話番号
3 / 7 (日)	遠近歯科医院 釜石市中妻町 3-6-28 TEL 0193-23-5478
3 / 14 (日)	小松歯科医院 大槌町大槌 15-95-15 TEL 0193-42-7702
3 / 21 (日)	近藤歯科医院 大槌町小釜 22-42-1 TEL 0193-42-7667

日程	歯科医院 / 所在地・電話番号
3 / 28 (日)	ささき歯科医院 釜石市鶴住居町 28-5-1 TEL 0193-29-1222
4 / 4 (日)	鈴木歯科医院 釜石市中妻町 3-7-10 TEL 0193-23-5908

■診療日 毎週日曜日 ■診療時間 9:00～12:00

問 保健福祉課 子育て・健康推進班 TEL 0193-42-8715

一般葬から家族葬・社葬等ご要望に応じて承ります。

新町家族葬会館
新町通夜会館

博英典礼

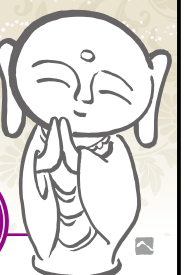
仏壇・仏具・慶弔花環・葬儀一式・霊柩運送

〒028-1121 大槌町小釜26-164-15(花輪田) TEL 0193-42-7617 FAX 42-3767

仏壇 仏具 灯笼

各種取り揃えております
店内展示品以外の商品も
お取り寄せいたします。

24時間
年中無休





大槌町NPO・ボランティア団体連絡協議会のみなさん

東日本大震災津波から10年を迎える今月は、3月11日に追悼行事を開催している「大槌町NPO・ボランティア団体連絡協議会（以下、「連絡協議会）」の会長の多田 左衛子さん（表紙の写真 後列 左から2番目）と実行委員長の岩間 眞樹子さん（表紙の写真 前列 左から3番目）にお話を伺いました。



思いを伝える

多田さん——連絡協議会は町内で活動している様々な団体で構成されていて、それぞれの団体での活動の情報を共有したり、一緒にイベントを開催したりしています。3月11日に合わせて開催している「3・11集い〜灯火〜」は、神戸市で開催されている阪神淡路大震災の追悼行事を参考にしてペットボトルで作った灯籠の中にキャンドルを灯し、「3・11」を描くように並べ、震災を忘れず追悼の思いを伝えていくために開催し

ています。

この行事は平成25年から始まり、当初は町内で活動している「新生おつち」が開催していて、平成26年に結成した連絡協議会が引き継ぎました。昨年は新型コロナウイルスの感染拡大のため開催できませんでしたが、今年は感染症対策をしながら文化交流センターおしゃっちで開催します。今回は、ろうそくの代わりにLEDキャンドルや鮭の形をした紙に書かれたメッセージの展示などがありますので、足を運んでいただけたら嬉しいです。

未来に残す

岩間さん——「3・11集い〜灯火〜」は、たくさんの方の支えのおかげで今回8回目を迎えることができました。町内の方々のご協力はもちろん、

県外からも3月11日に合わせてお花を送っていただくなど本当に感謝しています。

震災から10年が経っても震災のことを思い、手を合わせる機会は必要なのだと思います。この行事をとおり、震災を経験した人たちはもちろん震災を経験していない子どもたちや町外の人たちにも追悼の思いや震災の記憶を伝えていければと思います。

